

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発言の要旨
1	とんだばやし未来 代表質問 5番 尾崎 哲哉	1. 若者が活躍できるまちづくりを	(1) 愛知県新城市の「若者議会」を視察して (2) 本市の若者総合政策の立案を
	(質問方式) 一問一答	2. 市庁舎の建て替え・耐震改修について	(1) 今後の庁内の議論の進め方について (2) 建て替えや耐震化の必要性を市民にどのように説明し、どのように市民の意見を取り入れていくか
	3. 春日井市「土曜チャレンジアップ教室事業」を参考とした本市「放課後子ども教室事業」の充実について	(1) 放課後子ども教室において関係講師を招き、子どもたちが地域の伝統文化やその歴史に触れる事の出来る機会づくりについて (2) 放課後子ども教室の講師を再度大学に依頼することについて (3) 放課後子ども教室事業の充実に向けて、F C大阪と連携し、様々な取り組みを実施することについて	
	4. 中学校給食事業の現状と課題について	(1) 本市の中学校給食の現状と課題、過去5年間の喫食率の推移について (2) 選択制で「就学援助の対象」として実施している自治体の事例があり、就学援助の基準を下げてでも実施する必要があるのでは具体的には、就学援助の基準を下げると、予算的にはどの程度になるのか (3) 中学校給食を「就学援助の対象」にすることや、全員喫食の実施など、庁内や教育委員会での議論はあるのか (4) ランチルームなど学校施設の条件整備が必要ではないか	
	5. 防災対策について	(1) 台風21号・22号について ① 本市の被害状況や復旧状況および今後の対策について ② 被災者に対する支援制度のあり方、また新制度の創設および現行制度の充実、さらに大阪府や国への要望について ③ 防災計画やハザードマップの見直し、市民への周知について (2) タイムライン防災の導入について	
	6. スポーツ行政について	(1) 富田林市総合ビジョンにおけるスポーツの位置づけについて (2) スポーツ推進計画の策定について (3) 市民総合体育館・総合スポーツ公園・石川河川敷グラウンド・テニスコートなどのスポーツ施設の管理と運営について ① 利用者の声を聞く仕組みとその要望を反映したサービス向上と同時に、経費削減はできているのか (4) 近隣自治体との連携によるフルマラソン大会開催について	

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発言の要旨
		3. 「住宅リフォーム助成」制度の創設や補助金事業展開にあたり、市内事業者に仕事が回る制度を	<p>(1) 「住宅リフォーム助成制度」の創設を</p> <p>(2) 「近居同居促進給付金事業」、「地区集会所整備補助制度」、「在宅障害者住宅改造補助事業」、「既存民間建築物耐震化推進事業」、「住宅用太陽光発電システム設置費補助金制度」、「家庭用燃料電池設置費補助金制度」、「集会施設用太陽光発電システム設置費補助金制度」、「がけ地防災工事補助事業」、「農業土木施設改良事業」、「伝統的建造物群保存地区保存事業補助」、「修理修景施設整備費補助」、「居宅用介護住宅改修費」について</p> <p>① 数年間の傾向として各制度の利用数が、どのように推移しているのか</p> <p>② その利用状況についての評価と、利用者からの意見、利用促進のための改善策は</p> <p>③ 各補助事業の施工事業者について、市内と市外業者の割合は</p> <p>④ 各事業で工事をするために特別な資格を要する事業であれば、資格取得のための講座を開催し、市内事業者に仕事が回るような制度への改善を</p>
3	<p>自由民主党 代表質問 17番 林 光子</p> <p>(質問方式) 一問一答</p>	1. 地方創生「食」と「農」と「観光」のまちづくりについて	<p>(1) 農業公園（サバーファーム）の経営改革を早急に進めることについて</p> <p>① 活性化会議は、本来、市の主導で実施すべきでは</p> <p>① 29年度実施予定の事業とその進捗について</p> <p>② 指定管理の運用について</p> <p>① 監査委員の25年度決算審査及び財政健全化審査意見をふまえて聞く</p> <p>※送迎バスは有効に活用できているのか</p> <p>② 29年度指定管理者選定委員会による（3年目評価）を受けての見解を聞く</p> <p>③ 非公募になっているが、これまでの経緯についてと、今後は公募による選定をすべきと考えるが</p> <p>④ 期限が30年度までとなっているが、この現状を当局として、どの様に考えているのか</p> <p>③ 不動産信託会社の専門家を招請して地権者に説明会を</p> <p>④ 民間アドバイザーを派遣するべきと考えるがどうか</p>
		2. 「きらめき創造館」の運営について	<p>(1) 「きらめき創造館」に対するコンセプトについて</p> <p>(2) 吹田市「夢つながり未来館」・八尾市「生涯学習センター」・松原市「まっばらテラス」を当局が視察され、学ばれたことは</p> <p>(3) 当初計画段階において、どの様なコンセプトを持ち設計に至ったのか、開館まで2年有ったが、キッチリとした運営協議会等は設置してきたのか</p> <p>(4) 青少年委員会の立上げ経緯と、どの様な内容で取組んできたのか</p> <p>(5) 運営は委託方式となっているが、委託となった場合、委託先のコンセプトを詳細に聞く、今後どの様な形態を考えておられるのか</p> <p>(6) 館長は、外部からの公募とし、民間の活力と運営方針を学ぶべきと考えるが</p> <p>(7) 国における人生100年構想「人づくり革命」について</p> <p>① 学び直しのきっかけを作る「リカレント教育 - オープンカレッジ富田林」の開設を</p> <p>② 人材育成として、企画立案能力を高める為にも、職員のオープンカレッジ参加を</p>

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
			<p>(8) 子どもの教育について（ICT・グローバル・AI教育について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 2020年よりスタートする「ロボットプログラミング」教育について ② 国際化に伴うグローバル教育の強化について（英語村の開設について） ③ アクティブラーニング（能動的学習）教育の具体化について ④ アート文化について ⑤ きらめき創造館で「将棋教室」の開催を ⑥ 子どもから高齢者、スポーツ選手まで効果のある「ビジョントレーニング」について <p>イ. この間小・中学校で取組まれて来た経過と成果について ロ. きらめき創造館で展開する事</p> <p>(9) 市民に講座の周知を徹底的にすべきと考えるが、その方法について</p>
4	<p>公明党 代表質問 4番 村山 理恵</p> <p>(質問方式) 一括質問 一括答弁</p>	<p>1. より現実的な災害対策を求めて</p> <hr/> <p>2. 医療施策の充実</p> <hr/> <p>3. 安全快適で活気あるまちづくり</p>	<p>(1) 財政調整基金では対応しがたい災害予防対策や地震・土砂災害等の災害対策に要する臨時的経費に充当するため、災害対策基金の積立制度の創設を求めて</p> <p>(2) (仮称)がけ地等防災対策工事補助金の創設など、私有地も含む災害支援について</p> <p>(3) 災害時を想定した更なる備蓄品の拡充と積極的な活用について（災害協定も含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 備蓄品の拡充を求めて（エアーマット、段ボールベッド、養生テープなどを含む） <p>(4) 避難者が少数数であっても、パーソナルスペースやプライバシーを確保するために、間仕切りなど防災倉庫にある備蓄品の積極的な活用を求めて</p> <p>(5) 市の施設に災害対応の自動販売機を拡充してはどうか</p> <p>(6) 大災害時に給食センターを活用できるように、給食センターへの人員配置を計画することについて</p> <hr/> <p>(1) 医療・介護連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 在宅医療・介護連携推進事業の内容 <ul style="list-style-type: none"> a) 平成30年度から義務付けられている8項目の事業内容について ② 本市ではどのような取り組みを進めてきたのか <p>(2) がん治療中の市民の生活を応援するため、医療用ウィッグの補助金制度の創設を求めて</p> <hr/> <p>(1) 金剛地区の活性化に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 金剛地区再生指針策定後の取り組み状況について ② 定期的なイベントの開催について <p>(2) ながらスマホの注意喚起について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市の行事や市内の学校や市民講座などでも、ながらスマホの危険性を訴えるようにしては ② 市内の歩道（公共施設・駅）にながらスマホの注意喚起の看板やポスター、ちらし等を設置してはどうか

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
		4. 市民への広報の充実	(1) 本市のWebサイトに、市民へダイレクトに旬のイベント情報をお知らせする事ができるLINEを導入して、市の行事や市民サービスを積極的に広報してはどうか
		5. 「子育てするなら富田林」を充実するために	(1) 学校におけるいじめ対応のより充実した環境整備に向けて ① 本市小中学校におけるいじめの認知状況について ② 未然防止、早期発見に向けた本市の取り組み状況について ③ SNSを活用するなど子どもたちがよりサインを出しやすい環境整備について (2) 母子手帳アプリの導入を求めて ① 本市の直近5年間の母子手帳の発行部数 ② 多忙な子育て中の予防接種などのスケジュール管理やイベント情報をダイレクトに入手するため母子手帳アプリを導入してはどうか (3) 新給食センターについて ① 他市の給食センターには、災害時に対応できる設備を考慮されているが、本市ではどうか ② ローリングストックできる食材で「防災献立」の給食を ③ 給食の配送車にドライブレコーダーを設置してはどうか
5	19番 吉年千寿子 (質問方式) 一括質問 個別答弁	1. 小中学校の性的マイノリティ児童・生徒への支援について	(1) 人権教育の中での取り組みについて (2) 教職員研修の実施状況について (3) 教科書を使った授業の中での教員の対応について (4) 男女別に分けられた学校生活での配慮について ① 制服・髪型について ② トイレ・更衣室の利用について ③ 男女別に分かれる授業や部活について ④ 水泳の際の水着の着用について ⑤ 修学旅行などの合同宿泊時の対応について (5) いじめや自殺を防止するための対策について
6	10番 京谷 精久 (質問方式) 一問一答	1. 災害対策への強化と被災者支援体制について	(1) 今般の台風21号、22号による被害状況と対応、現在の復旧状況について聞く (2) 被災者支援のための現在の支援メニューと今後の支援見通しは ① 被災された個人や事業所に対する支援制度について ② がけ地崩壊などへの支援制度について (3) 社会福祉協議会が中心となったボランティアセンター立ち上げとボランティアの受け入れ体制について

平成29年第4回（12月）富田林市議会定例会

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
7	18番 伊東 寛光 (質問方式) 一問一答	1. Mira-ton 2017（市民会議）について。	① RESAS（地域経済分析システム）など、データに基づく課題の抽出等も取り入れてはどうか。 ② Mira-ton 2017の成果（市民の思い）を、どのように形にして行くか。
		2. 職員提案制度について。	① 直近5年の状況（提案数、採用数）について。 ※現状について、執行部はどのように捉えているのかも問う。 ② 職員提案制度を活性化させるための方法について。
		3. 多様な手段による情報発信と、問い合わせ対応等の効率化について。	・LINEを活用してはどうか。 ※年齢や居住地等に合わせた情報の発信について。 ※AIを活用した自動応答サービスについて。
		4. 全庁的な情報の整理・共有、利活用の促進のために。	① 各課の枠を越えた情報の整理・共有に向けて、システムの構築を検討してはどうか。 ② 職員の意識醸成のための取り組みについて。 ③ 情報活用研修を実施してはどうか。 ④ 情報共有を進めるための体制整備について。 ⑤ CIO（最高情報責任者）補佐官を任期付き職員として採用してはどうか。